



縦約2m×横約3.6mの巨大なパネルに揮毫された「飛躍」の文字には、本大会がさらに飛躍するようにとの願いが込められている。



篠原市長から委嘱状とともに水引でつくられたコサージュが贈られた。制作したのは愛媛県の伝統工芸士である篠原啓子さん。



この日は第15回大会のポスターも発表された。制作したのは伊予高等学校3年の前田清葉さん（写真左）。書道パフォーマンスの持つ多彩さを表現した。



「身に残る光栄です。私は書道が大好きです。特に書道パフォーマンスは、書道家になる！と決心するきっかけとなった、かけがえのないものです。」

就任式でそう話してくれたのは、書道家でアーティストの青柳美扇さん。自らを「書道パフォーマンス」と称し、2020年の元旦には新国立競技場で行われたサッカー天皇杯決勝戦で、6万人の観衆の前に書道パフォーマンスを行うなど、本大会との親和性が極めて高い。

まるで映画のよう——

青柳さんが書道パフォーマンスと出会ったのは大学2年生の時。大学の書道部を盛り上げたいと思い、書道パフォーマンス大会に出場したことがきっかけだったという。

まるで映画「書道ガールズ!!」わたしたちの甲子園」のような話で、この大会出場をきっかけに衰退していた書道部が、大学でも注目される人気のクラブへと成長。そして青柳さんは、プロの書道家となり、今ではインスタグラムのフォロワーが10万人を超える、書道界きってのインフルエンサーになった。

青柳さんにはSNSなどを通じて、大会の魅力や情報を発信していただくことで、より多くの方に大会や本市について知ってもらいたい！

青柳さんからメッセージ

これまで、国内をはじめ、海外では10か国以上で書道パフォーマンスを行ってきました。書道パフォーマンスを見た子どもたちが目を輝かせながら「僕も、私も！書道やりたい！カッコいい！」と言ってもらえることが本当にうれしいです。

アンバサダーとして、大会をはじめ、書道や書道パフォーマンスの魅力を発信するお手伝いができるよう、精一杯務めさせていただきます！



就任式の書道パフォーマンスで「飛躍」と揮毫する青柳さん

書道パフォーマンス甲子園

書道家 / アーティスト

青柳美扇

青柳美扇さんが 大会アンバサダーに就任

4月13日にしこちゅ〜ホー
ルで就任発表会があり、書道
パフォーマンス甲子園アンバ
サダーに、書道家でアーティ
ストの青柳美扇さんが就任し
たことが発表された。
アンバサダーとは、「PR大使」
や「広告塔」の意味を持ち、情
報の発信や拡散など、公式に広
報活動、普及活動を行う。

青柳美扇（あおやぎびせん）

大阪府出身。書の本場中国をはじめ、フランス、アメリカ、UAEなど、世界各国で書道パフォーマンスを披露。国内では東京2020公認オリンピックアード「東京キャラバン」に出演。2020年には国立競技場にて行われた「JFA天皇杯」決勝戦で書道パフォーマンスを披露。また、「FIBA男子オリンピック世界最終予選」公式試合球の筆文字デザイン、プロモーション映像に出演。2021年には、国立競技場貴賓室の巨大屏風作品を手掛けた。同年MBS「情熱大陸」に出演。

高校生企画員が

美扇さんに 聞いてみた

\ ぼくたちが聞きました /



工藤綾真 (三島) りょうま



鈴木陽太 (川之江) ひなた



武村 衛 (三島) まもる



書道パフォーマンスとの出会い を教えてください

— 大学2年生のときに書道部の部長になったんですね。でもその時は部員がとても少なく、どうやったら部を立て直せるか悩んでいました。そんな時に構内で、偶然書道パフォーマンス大会のポスターを見つけて、「これだあ!」と思いました。

書道のどんなところが好きですか？

— 全部ですね。特に「正解がない」ところが、書道の魅力だと思います。一年前に書いた字と今の字が全く違って、そこに日々の成長を感じられることも楽しさの一つです。上手く書けなくてイライラすることもあります。嫌になったことは本当に一度もないんです。小さいころから書道が大好きでした。今、それを仕事にできていることが、とても幸せです。

書道パフォーマンスの魅力を教えてください

— 作品の書き始めから完成までを見てもらえるところです。完成し

た作品から伝わる躍動感だけでなく、その工程が人に感動を与えるんだと思います。私自身、大会を見ていつも感動しています。一つの紙面の中で選手たちの心が一つになる瞬間、一度しか書けない文字、みんなの思いがこもった一期一会の作品に、涙があふれます。



大会のPRのために、どんなことをしようと考えていますか？

— インスタグラムなどのSNSにたくさんのフォロワーさんがいるので、それらを活用して広めてい

こう考えています。また、全国各地で書道パフォーマンスをしたり、メディアに出演させてもらったりしているので、そういった機会に大会をPRしようと思っています。大会を大勢の人に知ってもらいたいと思っています！企画員のみんなとチームになって、頑張りたいです！

最後に、大会に出場する選手のみなさんにメッセージをお願いします

— 選手のみなさんには、若さとエネルギーとフレッシュさという武器があります。そして今しか書けない文字と思いがあります。それらを全力でぶつけて、熱い青春の思いを表現してほしいです。

ありがとうございました！



三島高校・川之江高校の書道部と一緒にPR